

1983 年

和漢診療部

Department of Japanese Oriental Medicine

助教授	寺澤捷年	Katsutoshi Terasawa
助手	今田屋章	Akira Imadaya
助手	土佐寛順	Hiroyori Tosa

◆ 著 書

- 1) ☆寺澤捷年：各科領域から見た診療。東洋医学 (I)。胸痛，小林太刀夫監修，451-470，現代医療社，1983。
- 2) ☆寺澤捷年：総論。用語解説。産婦人科シリーズ，産婦人科医のための東洋医学，鈴木雅洲編，45-51，南江堂，1983。
- 3) ☆寺澤捷年：薬徴解説 (41)。厚朴・枳実。漢方医学講座 19，日本短波放送放送内容集，38-46，ツムラ順天堂，1983。
- 4) ☆寺澤捷年：症候別方剤の選び方。全身どこにでも出うる症候。臨床老年医学大系 15，島田馨編，438-443，情報開発研究所，1983。

◆ 原 著

- 1) ☆Sugita S., Otani K., Tokunaga A., Terasawa K: Laminar origin of the tecto-thalamic projections in the albino rat. *Neuroscience*, 43: 143-147, 1983.
- 2) ☆寺澤捷年，木村昌行，桜川信男，内山祐子，鳥居塚和生，上野雅晴，堀越勇：駆瘀血剤の凝固線溶系に及ぼす影響。薬学雑誌，103: 313-318, 1983。
- 3) ☆寺澤捷年，篠田裕之，今田屋章，土佐寛順，坂東みゆ紀，佐藤伸彦：瘀血症の症候解折と診断基準の提唱。日東洋医誌，34: 1-17, 1983。
- 4) ☆今田屋章，寺澤捷年，土佐寛順，三瀨忠道，須藤成章，熊谷 朗：重症肺線維症を呈した Mixed Connective Tissue Disease に和漢薬治療を行った 1 症例。リウマチ，23: 354-361, 1983。
- 5) ☆土佐寛順，寺澤捷年：過敏性大腸症候群とその周辺疾患の東洋医学的治療。漢方医学，7: 17-18, 1983。
- 6) ☆寺澤捷年，今田屋章，土佐寛順，三瀨忠道，伊藤 隆，坂東みゆ紀：駆瘀血剤の血液学的研究。全血粘度に対する効果。Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 16: 119-122, 1983。
- 7) ☆寺澤捷年，今田屋章，土佐寛順，三瀨忠道，鳥居塚和生，武田 健，布目慎男，御影雅幸，服部征雄，難波恒雄：当帰の品質に関する臨床的ならびに薬学的研究。Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 16: 225-229, 1983。
- 8) ☆土佐寛順，今田屋章，三瀨忠道，坂東みゆ紀：消化管診断学の証への応用 (第 2 報)。胃内停水と生薬との関連性について。Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 16: 249-253, 1983。

1983 年

- 9) ☆伊藤 隆, 三瀧忠道, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 五十嵐隆生: 気管支喘息の和漢薬治療. Proc. Symp. WAKAN-YAKU, 16: 287-290, 1983.
- 10) ☆寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀧忠道, 鳥居塚和生, 坂東みゆ紀: 和漢薬治療における瘀血の概念と血液粘度. 日本バイオレオロジー学会論文集, 6: 223-226, 1983.

◆ 総 説

- 1) ☆寺澤捷年: 瘀血の診断基準と病態解析. 治療学, 10 suppl.: 13-19, 1983.
- 2) ☆寺澤捷年: ストレス病態に対する内科的治療のあり方. 医学のあゆみ, 125: 385-388, 1983.
- 3) ☆寺澤捷年: 傷寒論金匱要略的当前評及今后研究方向. 北京中医学院学报, 2: 9-10, 1983.
- 4) ☆寺澤捷年, 三瀧忠道: 気管支喘息の漢方治療. アレルギーの臨床, 23: 21-26, 1983.
- 5) ☆寺澤捷年: 気管支喘息の和漢薬治療. 治療学, 10: 729-732, 1983.

◆ 学会報告

- 1) 土佐寛順, 今田屋章, 三瀧忠道, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年, 若木邦彦, 小泉富美男: 膝関節滑膜転移を来したボールマン IV 型胃癌の 1 例. 第 118 回日本内科学会北陸地方会, 1983, 3, 金沢.
- 2) 丸山宗治, 伊藤正己, 矢野三郎, 寺澤捷年: 抗コリン剤の奏功した開眼失行の 1 症例. 第 118 回日本内科学会北陸地方会, 1983, 3, 金沢.
- 3) 三瀧忠道, 井沢敬子, 横沢隆子, 大浦彦吉, 山本昌弘, 川島祐次: 薬用人参サポニン (Ginsenoside) のコレステロール代謝改善作用について. 日本薬学会 103 年会, 1983, 4, 東京.
- 4) 松原利行, 今村 恵, 安田晶子, 堀越 勇, 今田屋章: マウス酢酸 writhing 反応に対する桂枝二越婢一湯加苓朮附の影響. 日本薬学会 103 年会, 1983, 4, 東京.
- 5) 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀧忠道, 坂東みゆ紀: 瘀血の診断基準と血液学的検討. 第 34 回日本東洋医学会学術総会, 1983, 5, 東京.
- 6) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 三瀧忠道, 嶋田 豊, 松田治己: 膠原病の和漢薬治療. 第 34 回日本東洋医学会学術総会, 1983, 5, 東京.
- 7) 松田治己, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀧忠道, 嶋田 豊: 自家製桂枝茯苓丸の臨床効果. 第 34 回日本東洋医学会学術総会, 1983, 5, 東京.
- 8) 寺澤捷年: 自律神経末梢循環障害に対する和漢治療の試み. 第 24 回日本神経学会総会, 1983, 5, 京都.
- 9) 嶋田 豊, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀧忠道, 松田治己, 檜山幸孝: 甲状腺機能低下症に伴った小脳失調症の一例. 第 119 回日本内科学会北陸地方会, 1983, 6, 富山.

1983 年

- 10) 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀨忠道, 鳥居塚和生: 和漢薬治療における瘀血の概念と血液粘度. 第 6 回日本バイオレオロジー学会年会, 1983, 6, 千葉.
- 11) 土佐寛順, 寺澤捷年, 今田屋章, 檜山幸孝, 三瀨忠道, 坂東みゆ紀: 心下痞鞭の診断意義とその関連生薬について. 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 12) 今田屋章, 寺澤捷年, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀨忠道, 嶋田 豊, 松田治己: 慢性関節リウマチの和漢薬治療. 第 2 報. 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 13) 三瀨忠道, 井沢敬子, 横沢隆子, 大浦彦吉, 山本昌弘, 川島祐次: 薬用人参サポニン (Ginsenoside) のコレステロール代謝改善作用について. 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 14) 檜山幸孝, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 三瀨忠道: 神経性疼痛に対する和漢薬治療の試み. 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 15) 嶋田 豊, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 檜山幸孝, 三瀨忠道, 松田治己, 伊藤隆: 難治性喘息に対する和漢薬治療の試み. 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 16) 鳥居塚和生, 堀越勇, 寺澤捷年: 瘀血病態における fibrinogen heterogeneity に関する研究 (第一報). 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 17) 中野護, 井上恭一, 佐々木博, 寺澤捷年: 桂枝湯の T cell subunits, mitogen 活性におよぼす影響について. 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 18) 小橋恭一, 中田孝紀, 竹部幸子, 寺澤捷年: 証と腸内フローラとの関係. 第 17 回和漢薬シンポジウム, 1983, 9, 富山.
- 19) 寺澤捷年: 末梢循環不全に対する和漢薬治療, 第 11 回千葉東洋医学シンポジウム, 1983, 10, 千葉.
- 20) 寺澤捷年, 土佐寛順: 腹診の現代的展開. 第 1 回東方医学会 (日中医学シンポジウム), 1983, 10, 東京.
- 21) 金岡又雄, 矢野三郎, 加藤弘巳, 中西京子, 吉崎正雄, 寺澤捷年, 坂東みゆ紀, 鳥居塚和生: 和漢薬の生理活性成分の酵素免疫測定法の研究, 芍薬成分ペオニフロリンの酵素免疫測定法について. 日本生薬学会第 30 年会, 1983, 10, 徳島.
- 22) 寺澤捷年, 今田屋章, 檜山幸孝, 三瀨忠道, 土佐寛順, 松田治己: 和漢治療学における自律神経発作“奔豚気病”の現代医学的意義とその態解折. 第 36 回日本自律神経学会総会, 1983, 11, 名古屋.
- 23) 三瀨忠道, 寺澤捷年, 今田屋章, 土佐寛順, 檜山幸孝: 小脳失調, シェーグレン症候群を伴ったインスリノーマの 1 例. 日本糖尿病学会昭和 58 年度東海・北陸合同地方会, 1983, 11, 名古屋.
- 24) 檜山幸孝, 嶋田 豊, 三瀨忠道, 今田屋章, 土佐寛順, 寺澤捷年: Sick Sinus Syndrome を伴った脊髄小脳変性症. 日本内科学会昭和 58 年度東海北陸合同地方会, 1983, 11, 名古屋.
- 25) 嶋田 豊, 寺澤捷年, 今田屋章, 三瀨忠道, 檜山幸孝, 鳥居塚和生: 高 macro CPK 血

1983 年

症を呈した皮膚筋炎の 1 例. 日本内科学会昭和 58 年度東海北陸合同地方会, 1983, 11, 名古屋.

26) 新谷卓弘, 今田屋章, 寺澤捷年: 骨軟化症の 1 例. 第 5 回北陸 Ca 代謝談話会, 1983, 11, 金沢.

27) 寺澤捷年, 土佐寛順, 新谷卓弘: 苓桂甘藷湯について. 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

28) 今田屋章, 土佐寛順, 寺澤捷年: 白通湯が奏効した一症例. 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

29) 土佐寛順, 坂東みゆ紀, 三瀧忠道, 寺澤捷年: 舌苔と胃内視鏡所見. 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

30) 三瀧忠道, 嶋田 豊, 松田治己, 寺澤捷年: 気管支喘息に対する木防己湯の経験. 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

31) 檜山幸孝, 今田屋章, 土佐寛順, 寺澤捷年: 非定型性顔面痛に対する和漢薬治療. 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

32) 新谷卓弘, 三瀧忠道, 寺澤捷年: 芍薬甘草附子湯が奏効したと考えられる Meige 症候群の 1 例. 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

33) 坂東みゆ紀, 檜山幸孝, 寺澤捷年, 鳥居塚和生, 本間精一: 瘀血病態とトロンボエラストグラム. 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

34) 鳥居塚和生, 本間精一, 寺澤捷年, 坂東みゆ紀: 瘀血病態における fibrinogen heterogeneity に関する研究 (第 2 報). 第 9 回日本東洋医学会北陸支部学術報告会, 1983, 11, 金沢.

35) 渡辺裕司, 萩原昌樹, 檜山幸孝, 寺澤捷年, 渡辺和夫: 桂アルデヒドの中樞作用. 第 61 回薬学会北陸地方会, 1983, 11, 金沢.

36) 荻田善一, 堀越葉子, 井上恭一, 佐々木博: 組織内 SOD の電気泳動的解析法. 第 20 回日本臨床代謝学会総会, 1983, 2, 東京.

37) 井上恭一, 康山俊学, 古谷田裕久, 佐々木博, 堀越葉子, 荻田善一: 肝疾患における肝組織内 SOD の電気泳動的解析. 第 20 回日本臨床代謝学会総会, 1983, 2, 東京.

◆ その他

1) ☆寺澤捷年: 自律神経性末梢循環障害に対する和漢薬治療の効果. 厚生省特定疾患スモン調査研究班昭和 57 年度研究業績, 438-442, 1983.

2) 寺澤捷年: 傷寒論, 金匱要略の今日的評価と今後の研究のあり方について. 傷寒論医学の継承と発展, 仲景学説シンポジウム記録, 46-47, 東洋学術出版社, 1983.

3) 寺澤捷年: 医学部における東洋医学教育を考える. 日東医協会報, No.3: 15-21, 1983.

4) 寺澤捷年: 東洋医学の基本概念と泌尿器科疾患への応用. 第 1 回泌尿器科漢方研究会, 1983, 4, 大阪.

1983 年

- 5) 熊谷 朗, 寺澤捷年, 矢野三郎, 大浦彦吉, 木村正康 : 座談会, 和漢薬の診療, 研究, 教育. 臨床医薬情報 WINTER 臨時増刊, 30-45, 1983.